

SOROPTIMIST INTERNATIONAL OF YAMANASHI

国際ソロプチミスト山梨

会報

No.8



1983年7月～1984年6月

会長挨拶



会長 早川 えみ

これから二年間、特別の事故のない限りは山梨クラブの代表を勤めさせていただきます。

クラブ設立のために夢中で働いた十年前より私の人生はソロプチミストひと筋。認証後はセクレタリーとして、何もかも

始めての試みの道を出発しました。クラブの書類処理、種々の印刷物作成、行事の立案とその実行、会員の増強、どれを取っても山の

ような記録と、忘れ得ぬ思い出が十冊のアルバムにぎっしりと詰まって居ります。

クラブ運営とはこうしたあらゆる雑務の積み重ねの上に築かれるもので、一人一人の努力による緑の下の力持ちと、そしてお互いに密接な横の連携を持って始めて、立派なクラブとして評価されるものと思います。

誓約にある真摯なる友情とは、お互いにお世辞を言いたう事ではなく、クラブのために共に働き、悩み苦しみを分かち合っこそ生まれるものであり、クラブに対する真の愛情も又そこから発するものと思います。

ソロプチミストになって実に多くのことを学びました。

素晴らしい友人にも恵まれました。

残されたこれからの何年かも、許されるまで、ソロプチミストの道を歩む所存です。

クラブ活動報告

1983年7月～1984年6月

毎月1回（西病院重度心身障害施設）おむつたたみ奉仕を継続

年月日	会 合	場 所	摘 要	会 員 出席数
1983年 7月4日	財団、青少年、ベンチャー、 WHW、婦人の地位向上合同 委員会	古 名 屋 ホ テ ル	83年度活動計画	16名
7月5日	第 87 回 理 事 会	"	83年度年間計画、予算案検討	11名
7月5日	国 連 人 権 合 同 委 員 会	"	83年度活動計画	6名
7月6日	規約、出席、教育指導者養成 合同委員会	"	"	11名
7月12日	県 研 修 生 の 勉 強 会	県国際交流センター	海外よりの研修生7名に対して	1名
7月18日	第 87 回 例 会	古 名 屋 ホ テ ル	年間計画発表、82年度100%出席者表彰	34名
7月19日	湯田高校Sクラブ懇談会	ボランティアセンター	活動計画、会計報告	9名
7月24日 ～28日	国際ソロプチミスト世界大会	トルコ・イスタンブール	全国から53名出席	2名
7月28日	あさひワークホーム訪問	あさひワークホーム	Sクラブ会員 ワークキャンプ	4名
8月1日	新聞リーディングサービス	ラ イ ト ハ ウ ス	ボランティアの人々と視覚障害者との話し合い	1名
8月2日	火 祭 実 行 委 員 会	富士吉田市役所・市民会館	市役所挨拶、水害見舞	3名
8月2日	第 88 回 理 事 会	古 名 屋 ホ テ ル	火祭りバザーについて	8名
8月8日	" 例 会	"	火祭りバザーについて	35名
8月12日	新聞リーディングサービス	ラ イ ト ハ ウ ス	ボランティアの人々と視覚障害者との話し合い	2名
8月23日	関 東 地 区 連 絡 協 議 会	ホテルニューオータニ	関東地区大会について、他	3名
8月26日	富士吉田火祭留学生招待	富 士 吉 田 市	ロータリー交換学生県・海外研修生合計16名	26名
8月28日	関東地区青少年セミナー	東京日本青年館	33名参加	3名
8月29日	広 報 委 員 会	古 名 屋 ホ テ ル	82年度会報作製準備	5名
8月29日	バ ザ ー 実 行 委 員 会	"	寄付依頼出品検討	11名
8月30日	県 婦 人 団 体 代 表 者 会 議	野 村 証 券 ビ ル	県総合婦人会館オープニング行事運営方法	1名

年月日	会 合	場 所	摘 要	会 員 出席数
8月31日	火 祭 実 行 委 員 会	レストランテベット	収支報告、反省	10名
9月7日	第 29 回 理 事 会	古 名 屋 ホ テ ル	日本財団寄付先検討、地区大会について	10名
9月13日	広 報 委 員 会	"	会報作製	5名
9月19日	第 89 回 例 会	"	卓話 山梨の変貌と県内地場産業について 藤原洋氏	35名
9月19日	広 報 委 員 会	"	会報作製	5名
9月24日	第 7 回 関 東 地 区 大 会	新 潟 ホ テ ル オ ー ク ラ	関東地区 20クラブより参加	18名
9月30日	第 8 回 チャリティバザー	岡 島 デ パ ー ト	来場多数 Sクラブ協力	31名
10月1日	視 覚 障 害 者 芸 能 大 会	県 民 会 館	審査員として出席	1名
10月5日	広 報 委 員 会	古 名 屋 ホ テ ル	会報校正	3名
10月6日	第 90 回 理 事 会	"	ファンダガバナーデーについて、バザー反省、バザー益金 寄付先検討	9名
10月9日	広 報 委 員 会	早 川 宅	会報第2回校正	2名
10月13日	第22回全国身体障害者スポーツ大会実行委員会設立総会	県 民 文 化 ホ ー ル		1名
10月14日	新聞リーディングサービス	ラ イ ト ハ ウ ス	視覚障害者への奉仕	2名
10月17日	第 90 回 例 会	古 名 屋 ホ テ ル	地区理事公式訪問、国連デーに因んで映画上映	37名
10月21日	ファンダガバナーデー	レ ス ト ラ ン 瀬 降	千嘉代子ファンダガバナーを偲ぶ	27名
10月21日	ともしび基金寄付	ボランティアセンター	バザー益金より	2名
10月21日	山日文化厚生事業団寄付	山 梨 日 日 新 聞 社	"	2名
11月11日	第 91 回 理 事 会	古 名 屋 ホ テ ル	チャリティディナーについて、日本財団各賞候補	9名
11月19日	Sクラブ新会員入会式	湯 田 高 校	新会員入会8名、旧会員20名、先生4名出席	18名
11月21日	第 91 回 例 会	古 名 屋 ホ テ ル	チャリティディナーについて、日本財団各賞候補	33名
11月29日	在宅重度心身障害者訪問	(甲府市) 国母、朝日	女性2名を訪問	5名
12月2日	県婦人国際交流集会委員会	農 協 会 館	婦人会館開館の打合せ	1名
12月3日	第8回 チャリティディナーパーティー	古 名 屋 ホ テ ル	出席者 210名	40名
12月7日	トレジャー研修会	東 京 日 本 青 年 館	リジョンの会計、ソロプチミスト会費について	2名
12月7日	機 構 研 究 委 員 会	東 京 日 本 青 年 館	地区分割、日本リジョン分割について	1名
12月8日	日本国連協会山梨県支部婦人会街頭募金	甲 府 駅 前、 他	ユニセフ街頭募金	14名
12月13日	第 92 回 理 事 会	古 名 屋 ホ テ ル	下半期行事予定、新会員候補について	10名
12月19日	第 92 回 例 会	"	日本リジョン大会予備登録、地区分割・リジョン分割について	38名
12月25日 1984年	ボランティアセンター大掃除	ボランティアセンター	センター利用者参加	5名
1月9日	第 93 回 理 事 会	レ ス ト ラ ン 穂 積	各賞候補決定、新会員候補に招聘状発送	12名
1月10日	婦 人 団 体 代 表 者 会 議	婦 人 会 館	開館記念事業打合せ	1名
1月13日	県 婦 人 大 会 実 行 委 員 会	"	婦人大会プログラム、役割分	1名
1月19日	財務、規約、決議、出席合同 委員会	甲 運 亭	クラブ予算下半期修正案検討、クラブ内規について	8名
1月21日	県 在 住 婦 人 国 際 交 流 集 会	婦 人 会 館	県内在留外国人婦人参加	1名
1月23日	第 93 回 例 会	古 名 屋 ホ テ ル	新年会 卓話 佐藤実洋氏、九州白菊寮へ衣類寄付	36名
2月4日	機 構 研 究 会	日 本 青 年 館	リジョン・地区分割について	1名
2月4日 ～5日	アメリカ連盟指名委員会	カンサスシティ、ミゾーリー	アメリカ連盟次期役員候補 } 各役職に付き ソロプチミストアメリカ財団 " } 2名選出	1名
2月10日	新聞リーディングサービス	ラ イ ト ハ ウ ス	視覚障害者への奉仕	1名
2月14日	第 94 回 理 事 会	古 名 屋 ホ テ ル	奉仕資金捻出のため会員相互のバザー開催について	10名
2月15日	県 婦 人 団 体 代 表 者 会 議	婦 人 会 館	大会会場係	1名
2月15日	鎌倉クラブ認証10周年式典	鶴 ヶ 岡 八 幡 宮	全国各地より参加	6名
2月18日	Sクラブ卒業生を送る会	古 名 屋 ホ テ ル	「すこやかな女性の成長」薬袋産婦人科医 卒業生11名、S会員17名	22名
2月20日	第 94 回 例 会	"	日本ユニセフ協会教育映画製作の援助費	31名
3月1日	保 健 委 員 会	"	新規と継続事業について	3名

年月日	会 合	場 所	摘 要	会 員 出席数
3月3日	新会員候補説明会	笹屋 レストラン	ソロプチミスト組織活動について	8名
3月3日	湯田高校卒業式	湯田 高 校	Sクラブの卒業生を送る	3名
3月7日	関東地区連絡協議会	ホテルニューオータニ	リジョン大会について、奉仕特別会計の剰余金について	2名
3月9日	新聞リーディングサービス	ラ イ ト ハ ウ ス	視覚障害者への奉仕	2名
3月13日	第 95 回 理 事 会	古 名 屋 ホ テ ル	ユニセフコンサートについて	11名
3月19日	第 95 回 例 会	"	連盟大会について、クラブ指名委員会より	15名
3月26日	在 宅 身 障 者 訪 問	積 翠 寺	女性2名	6名
4月5日	新 会 員 説 明 会	古 名 屋 ホ テ ル	年間行事、委員会、会計について説明	
4月11日	婦人大会小委員会	婦 人 会 館	大会の会場設営検討	2名
4月13日	第 96 回 理 事 会	古 名 屋 ホ テ ル	バザー反省、新会員入会式について	7名
4月14日	ソロプチミスト静岡認証10周年式典	日 本 平 ホ テ ル	記念式典、ガバナー講演	4名
4月18日	ソロプチミスト武蔵野クラブ認証式	吉 祥 寺 東 急 イ ン	スポンサー 東京東	10名
4月19日	県 婦 人 大 会	県 総 合 婦 人 会 館	県内婦人団体交流	3名
4月23日	第 8 回 認 証 記 念 例 会 第96回例会、新会員入会式	富 士 ビ ュ ー ホ テ ル	新会員3名認証式、ユニセフコンサート収支報告	32名
4月26日	在 宅 重 度 身 障 者 訪 問	武 川 村、 韮 崎 市	男性1名、女性1名	5名
5月11日	新聞リーディングサービス	ラ イ ト ハ ウ ス	視覚障害者奉仕	2名
5月12日 13日	第8回日本リジョン年次大会	広 島 県 立 体 育 館	講演「日本の女性」梅原猛氏、日本財団賞 山梨クラブ推薦 小林昌代 甲府商業インターアクト授賞	18名
5月16日	第 97 回 理 事 会	古 名 屋 ホ テ ル	特別会計よりの出費検討、財団各賞推薦者御礼について	11名
5月21日	第 97 回 例 会	"	寄付支出明細について	
5月30日	次 期 理 事 会	レ ス ト ラ ン カ バ リ エ	クラブ新役員勉強会	11名
6月8日	新聞リーディングサービス	ラ イ ト ハ ウ ス	視覚障害者への奉仕	2名
6月12日	第 98 回 理 事 会	レ ス ト ラ ン カ バ リ エ	第9回関東地区大会開催会場について	12名
6月18日	第 98 回 例 会、総 会	古 名 屋 ホ テ ル	新委員会構成 奉仕、資金、寄付先、採決 クラブ役員交替	37名
6月22日	歳 入 委 員 会	"	年間継続寄付について	6名
6月22日	教育指導、規約、出席合同委員会	"	例会でのミニ勉強会について	13名
6月23日	東京クラブ認証25周年式典	ホ テ ル ニ ュ ー オ ー タ ニ	ソロプチミスト第1号クラブ	7名
6月25日	奉 仕 委 員 会	古 名 屋 ホ テ ル	奉仕委員会の活動について	16名
6月28日	広 報 委 員 会	"	クラブPR誌作製	5名

寄 附 明 細

(1983年7月～1984年6月)

1983年 7月	甲府湯田高校内Sクラブ助成金 アサヒワークホーム慰問 母乳のすすめパンフレット配布(甲府市) 二歳児教育パンフレット配布(甲府市)		5-Oプロジェクト {インドカルカットに婦人技能訓練所設立} 援助
8月	富士吉田市、河口湖町へ水害見舞い	10月	山日厚生文化事業団 山梨県ボランティア協会 山梨県ともしび基金 三宅島災害 社会福祉まつりバザー
9月	ネパール農村婦人生活学校援助 ウォータープロジェクト 国連飲料水供給と衛生の10年に参加 {メキシコチャパスに井戸を掘る援助 アフリカセネガルの8ヶ村に井戸を掘る 援助}	11月 12月	重度心身障害児を守る会バザー NHK歳末たすけあい

<p>1983年 12月</p>	<p>山梨県ボランティア協会 山日厚生文化事業団 日本ユニセフ協会 聖ヨセフ寮 山の都ふれあいコンサート</p>	<p>3月 4月</p>	<p>“発展途上国の子供たちに本を、 日本ユニセフ協会難民映画製作 甲府湯田高校生奨学金 足長おじさん（交通遺児育英会）</p>
<p>1984年 1月 2月 3月</p>	<p>みどり奨学金（交通遺児） ガールスカウト山梨支部 別府市光の園 白菊寮 日本野鳥の会 アムネスティ ユニセフファミリーボックス 難民救済募金 新入生へ黄色い帽子を送る運動 “ユネスコ・コーアクション、 “すべての人にみどりを、</p>	<p>ソロプチミスト日本財団より 国内奉仕 国外奉仕</p>	<p>1. 社会福祉法人北海道家庭学校 2. 川上すぎのこ村 3. 社会福祉法人グリーンローズ 4. 社会福祉法人葵橋ファミリークリニック 5. 社会福祉法人日本ライトハウス 6. 大内山塾 1. 中南米在住日系子弟の為のスペイン語 テキスト 白鳥幸子氏作製 2. 財団法人日本シルバーボランティアズ</p>
<p>総額 250万円 他、日用品 衣類</p>			



'83.7.19 “S”クラブ懇談会

8.26 富士火祭りに海外留学生招待





'83.9.24 第7回関東地区大会 (新潟にて)

9.30 第8回チャリティーバザー



11.29 在宅重度身障者訪問

第8回チャリティーディナー'83





第8回チャリティーディナー'83



'84. 1. 23 第93回例会 卓話、佐藤実洋氏



5. 21 第97回例会 婦人向上賞伝達 (小林昌代氏)

4. 23
第96回例会
新会員認証式



国際ソロプチミスト山梨 昭和59年4月23日 於 富士ビューホテル



'84. 5. 12~13

第8回日本リジョン大会 (於 広島)

日本リジョン大会



イスタンブール国際大会

早川 えみ

娘時代より憧れのカイロ博物館をとうとうほんとうに見ました。世界最古のカイロ大学も遠望し、ピラミッドの中を登り、古代ギリシャのアテネ博物館やローマ帝国の遺跡を経て、西洋と東洋の接点、トルコ、イスタンブールに着いたのは84年7月24日。市中を歩いてホテルに着いた途端、なるほどこの地こそ世界大会に最も適しい場所と納得しました。

マルマラ湾とボスフォラス海峡に囲まれた美しい眺め、人類最古の文明に始まる巨万の文化遺産、ブルーモスクを始め林立する壮大な回教寺院、眼も眩ゆいトプカピ宮殿の財宝、連なる昔の大邸宅群と古城。魅惑と幻想の国トルコは言葉では語り尽せません。

大会中の行事として月夜の古城、野外円形劇場での大太鼓で始まったトルコ民族舞踊は、これは現実のことなのかと、それこそ頬つべたをつねりたくなる思いでした。

又、アンカラよりさらにバスで6時間、世界の秘境カッパドキア

の奇々怪々の岩石群、アナトリアの人間の原点に迫る考古館など、生涯忘れ得ぬ思い出となりました。

一週間の大会中は世界のソプロチミストが一堂に会し、いろいろな意見が聞かれるのは勿論、お国ぶりの風習、考え方の違いも面白く、色鮮やかな民族衣装を見るのも楽しみでした。

世界地図の東の一番端にちょっと落ちこぼれそうな、小さな島国日本から来た私達は、エジプト、ギリシャ、トルコと、その何千年の古代文明の素晴らしさにすっかり圧倒されました。例え今は工業化の波に乗り遅れている国でも、その各々の民族の背後には、かつての富の蓄積や偉大な文化遺産のある事をこの眼で知りました。国際理解といっても、それは相手の背景に対して深い洞察が必要な事も教えられました。

ソプロチミスト国際大会は私にとってなんと得難い、大きな贈り物だった事でしょう。

新 会 員 紹 介

入会に際して

井出 富美子



この度、国際ソロプチミスト山梨の一員として、御仲間に加えていただくことになりました。

桜こそまだでしたが「決まってお天気なのよ」との御言葉通り、快晴に恵まれての厳かな認証式では、右手を上げて読み上げた「ソロプチミスト誓約」の言葉の重さに、身の引締る思いが致しました。

あれから五ヶ月、まだまだわからない事ばかりですが、先日、お供させていただいた、在宅重度心身障害者の訪問は、感慨深いものがありました。職業柄どうしても専門の世界に閉じこもりがちでございました。この上は、諸先輩の御指導をいただき、六十有余年の歴史と、すばらしい業績をもつソロプチミストの精神と目的に少しでも近づきたいと思っております。又ここで充電したものを、仕事の面にも還元してゆけたらと思っております。宜敷くお願い致します。

入会に際して

前田 よし子



四月の空にはめずらしく澄みきった素晴らしいお天気に、富士山が一段と美しく見えましたそんな日に、私達は認証式を迎え、国際ソロプチミストの会員として皆様方のお仲間に入れていただくことになりまして、ほんとうにうれしく思っております。

今迄は、自分自身のために考え、自分自身のために行動することの多い毎日を

過ごして参りました。そんな日々の中で、何か人様のために、社会のために、少しでもお役にたてる機会をと、漠然と考えて居りましたのに、ソロプチミストの例会に出席させていただきまして、皆様方の活躍、又経験豊かな御意見を拝聴し、色々な行事を知り、使命の尊さを痛切に感じました。これからは、国際ソロプチミストの誓約にもとずき、皆様方の御指導のもとに、一生懸命努力してゆきたいと思っております。

入会に際して

竹下 小夜子



4月23日、富士ビューホテルに於きまして、新入会員三人の認証式をしていただき、ソロプチミストの会員になりました。

主婦として、母としての平凡な生活の中で、主人を亡くし、人生の厳しさを考えさせられておりました折、入会のお誘いをいただいて、社会人として、今までと違ったところに目を向ける機会を得ました。

した。

奉仕の尊さ、友人愛等、言葉としてはいつも耳にしておりました事を、ソロプチミストの一員として実際に行なうことが出来ますか、不安もたくさんありますが、皆様方のご指導のもと、努力してまいりたいと思っております。



甲府湯田高校生徒会顧問 丹羽 君代



第三回山の都ふれあいコンサートで発表された「青春パートⅠ」の三枝君の詩をきいて大いに共鳴しました。ともすると私たち教師は、学校内だけの教育に傾きがちな面があります。二度とない青春時代を生きる多感な高校生にとって、内なるエネルギーをもっと強く大きく導き出し、自分を見つめなおす場と、自分を囲む人々と共に生きている共感の場を与えることが、これからの教育者にとっての重大な責務かと思っております。

その意味からも本校に、生徒会本部を中心とした国際ソロプチミスト山梨SクラブのVS活動は、まさにこの方向に沿うものの一つであると確信しております。若い新鮮な心は、その活動を通じて他へ与えるものよりも、自分で学びとるものの方がより大きいといえましょう。ここに高校生のVS活動の教育的意義もあろうかと思いません。

教育課程の改訂に伴う「ゆとりある教育」「勤労体験学習」がとり入れられ、より人間的なふれ合いを出来るだけ多く体験させるためにも、ワークキャンプへの参加など最も端的な一例でした。彼女らが知り、学んだ数々の貴重な実践体験は、最良の教師となって生涯その人の社会活動を支えていくものと信じています。親クラブの皆様のお活動内容をつぶさに拝見し、目的意義の高尚さ、規律と愛と行動実践の息吹きに全く感動しました一人です。

Sクラブ顧問として四ヶ年、会長様はじめベンチャーの方々にはクラブ員共々御指導にあずかりありがとうございました。心より御礼申し上げます。



ボランティアを見つめて

山梨'S₁クラブ会長・甲府湯田高校三年
窪田久美



私がボランティア活動をして二年たった今、感じる事は難しいと同時に楽しいという事です。

障害を持った人々と一緒に遊び、仕事をし、話しをすることが実現出来た事がとてもうれしいわけです。本当のボランティアとはどんなものだろうかといつも考えながら、いろいろの行事に参加して来ました。

夏のワークキャンプは、私にとってプラスになりました。韭崎にある「あさひワークホーム」は環境に恵まれています。住み易く、皆、心の暖かい人達の中で生活しています。訪れる時は、大変緊張していたのですが、一緒に昼食をとりながら様子を見てみると、所員の方達は自分の事だけではなく、他人の動きを見て手助けをしています。キャンプファイヤーの仕度をする時なども、車イスと言うのに一緒になって、カー一杯薪を集めたり割ったりしてくれます。そんな姿を見てみると、私は少しでも障害者の為に役立たなければいけないんだ、と思いました。

ここでは、普通の職場の所員として障害者の方が働いているのですが、まったく障害者には見えない位、真剣に取り組んでいるのです。私もいろいろ教えてもらいながら手伝っていたのですが、私の動きをしっかりと見ていて、逆に困っているとすぐに教えてくれたり、手をかしてリードしてくれます。なごやかに楽しそうな顔で仕事をしながら、話を聞かせてくれました。

「私にとって今が一番幸せで、楽しい。」などと言っていたけれど、その人達に、そういう思いをさせるだけではダメだと思います。自然に恵まれた良い環境、住み易い家、楽しい行事をただ単に与えるだけでなく、その人達の心の中をわかってくれる人が必要なのです。それが本当の幸せなのでしょう。

足が不自由な十九歳の女性と知りあったことがあります。彼女は、からかわれっぱなしで、すぐくつらくて自分のからに閉じこもってしまい、人と口をきくのが恐しかったそうです。しかしあけぼのと言う施設に入ってから心が落ち着き、楽しい生活を送っていると言っていました。私は「本当の友達、本当の親友はいますか。」と、質問してみました。彼女は「いる」と答えてくれました。自分自身の悩みなど打ちあけているそうです。その方は、友達によってかなり性格が変化したそうです。自分の気持ちを素直に話せる友達というのは、宝物です。その人は、その宝物を持っているから、昔にない明るい広い心の人間になったのだと思います。

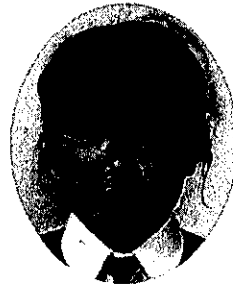
障害者が残念がっているのは、わかってもらいたい人にわかってもらえないと言う事です。

ボランティアとは、思いやりの心なのです。

三保ふみえさんという方は、「いくら、宗教、民族が違っても、みんな人間なんだ。生きているんだ。一つであるべきである。それと同時に、障害者も老人もみんな同じである。」と言っております。この言葉を良くかみしめて、自分の心やボランティア活動を、大きくふくらませていきたいと考えています。

奨学生になつて

甲府湯田高等学校 伊藤恵美



私は、ソロプチミスト山梨について、名前は知っていましたが内容については何も知識がありませんでした。

しかし、ある日先生からソロプチミスト奨学生の御話しを頂き、その時は急だったので驚きました。まさか自分が選ばれるなんて思ってもみなかったから夢のようでした。そのソロプチミストという

会は、社会奉仕活動が主であるといひ、その後何度か出席させていただきました。今迄は福祉という事は他人ごとにも思っていたのですが、現在自分もその活動に参加しているということに喜びを感じております。

今はただ本当にこの山梨クラブの奨学生になって良かったと思っています。これから沢山、不自由な人に会おうかもしれません。その時はやさしい気持ちで接したいと思います。

奨学生になつて

甲府湯田高等学校 渡辺葉子

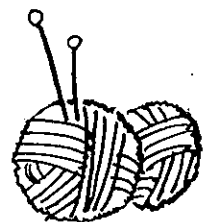


私は、ソロプチミスト山梨についてはあまり知りませんでした。けれど担任の先生からソロプチミスト山梨の事を聞き、そして奨学金制度があるということで私が選ばれました。先生は、私にすすめて下さいましたが、すぐには返事が出来なく、迷ってしまったので母に相談したところ「自分がやりたいのなら奨学金を受けて、いろいろな行事などがある時は

参加しなさい」と言われました。私は、考えた末奨学金を受ける事にしました。

ボランティア活動としては、高校に入って初めての経験でしたが、この奨学生に選ばれる前に、少しの間でしたがJRC部に入っていました。初めてボランティア活動に参加した時は、今まで、自分の身のまわりにいなかった、体に障害を持つ人がたくさんいる事を知って驚きました。障害をもった人達を見てみると、とてもかわいそうで、何か手助けをしてあげたいという気持ちがあふれ、私は、どこにも障害がなくほんとに幸せなのを知りました。

そしてソロプチミストの奨学生として、私に出来るか心配ですが、精一杯頑張りたいと思っています。



会 員 入 退 会

(1984年6月)

入会者	井出富美子	前田よし子	竹下小夜子
-----	-------	-------	-------

退会者	薬袋常子	野口富子	西中山いと
-----	------	------	-------

1984年7月1日よりの役職

関東地区理事 小宮山房子

関東地区セレクタリー 壬生倉紀子

日本リジョン環境奉仕委員長 早川えみ

山梨クラブ理事会

会長	早川えみ	セレクタリー	風間雅子	理事	佐藤博子
副会長	天野とき	"	若月絹子	"	武田奈賀子
副会長	上原桂子	会	計	"	飯田節子
		"	小宮山美知子	"	小倉玲子